

セルフモニタリング報告書(令和4年度分)

令和5年4月28日

施設名 苦小牧市公設地方卸売市場水産物部

指定管理者名 マルトマ苦小牧卸売株式会社

所管課名 農業水産振興課

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	適正に実施	A・ B ・C・D・E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。		A・B・C・D・E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。	コロナの為、最低限努力	A・ B ・C・D・E
自主事業は計画どおり行われたか。	夏休み親子見学会などを実施	A・ B ・C・D・E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	関係団体と漁港区 駐車場清掃等	A・ B ・C・D・E
2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	対応できていない部分があるが、概ね良好。	A・ B ・C・D・E
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	把握できていない部分があるが、概ね良好。	A・ B ・C・D・E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	適切に対応	A ・B・C・D・E
3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	節電、節水等、自社で出来る範囲で職員に周知	A・ B ・C・D・E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	複数の業者と折衝し最小となるよう努めた。	A・ B ・C・D・E
収入増加のための取組はされているか。		A・B・C・D・E
4 適正な管理運営		
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	概ね適正	A・ B ・C・D・E

職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	できる範囲で取り組み	Ⓐ・B・C・D・E
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む）。	適切に処理	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	適切に管理	Ⓐ・B・C・D・E
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適切に処理	A・Ⓑ・C・D・E
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	適切に実行	Ⓐ・B・C・D・E
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	適切に管理	Ⓐ・B・C・D・E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	十分配慮している	A・Ⓑ・C・D・E
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	適切に管理	Ⓐ・B・C・D・E
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	地元業者優先	A・Ⓑ・C・D・E

- A: 目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B: 目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C: 概ね目標、事業計画どおり行われおり、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D: 目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E: 目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★

（最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。）

指定管理者の自己評価(全体を通して)

コロナの為、ホッキ祭りは中止。研修では全職員参加で心配蘇生とAEDの使用方法と実技、年金講座の研修を行いました。少人数で防災研修、救命講習、インボイス講習会に参加。実施事業は、親子見学会（2回）先進市場視察研修（塩釜市場・石巻市場）市民感謝祭を青果市場と合同（10月水産棟約250名来場）SMTS2023（幕張メッセ）第1回苫小牧産お魚料理コンテストを実施。出来る範囲で計画通りの取り組みができたと思います。HP・Twitter・Facebookを利用して前浜水揚げ状況等を発信して苫小牧で水揚げされる魚をPRしました。指定管理者として衛生管理もしっかり行う。施設の老朽化で色々修繕等がかかりますが少しでも経費削減できるように努める。安心・安全な水産市場として今後も機能していく。